

パッケージマネージャーを使おう

RICORA Programming Team

はじめに

#RICORA

- お集まりいただきありがとうございます👤
- 開発で割と大事なパッケージマネージャーの話をしてします
- 宗教上の理由で強い拘りがある人は好きにやってください

パッケージマネージャーとは

- ソフトウェアのインストール・アップデート・アンインストールを簡単に行うことができるプログラム
- とても便利

パッケージマネージャーの利点

#RICORA

- コマンド1つでアプリのインストール・アップデートができる
- 各パッケージの依存情報をもとに必要なものをインストールしてくれる
 - 前提となるソフトを手動でインストールする必要がない
 - ソフトAをアップデートしたらソフトB, Cが古くて動かなくなつた、ということが起こらない

パッケージマネージャの紹介

OS別に紹介します

Windows

- Chocolatey
 - 今回はこれを使うよ
- Scoop
 - Chocolateyのライバル
- Windows Package Manager(winget)
 - 最近出たWindows公式パッケージマネージャー
 - まだパッケージの充実度がいまいちなので今回は保留

Chocolatey

- <https://chocolatey.org/install> を見てね
- 4. Get Your Scriptsの3. Install/Deploy Chocolatey internallyにある `Set-ExecutionPolicy` なんとかんたら... のコマンドをコピー
- Windows+Xを押して、なんかメニューが出てくるのでWindows PowerShell (管理者)を選ぶ
- さっきコピーしたやつをペーストして実行(Enter)
- 終わったっぽいメッセージが出てきたら、一旦閉じてもう一度PowerShellを管理者で起動
- `choco install git -y` を実行してGitを入れる

MacOS

- Homebrew

- 今回はこれを使うよ
- とういかこれ以外聞いたことがない
- GUI appもCUI appも両方管理できる
- AppStore以外から入手したappをCUIで管理できる
- 各appは/usr/local/Cellarにインストールされ、/usr/local/binにシンボリックリンクが貼られる
 - 環境が汚れない


Xcode-Command-line-Tools

gitやgccなどのコマンドラインツールを使えるようにするためのツール

Homebrewをインストールする前に導入する必要がある

- ⌘ + SpaceでSpotlight検索を呼び出し、`terminal` と打ち込む(Return)
- `xcode-select --install` と打ち込む(Return)
- 入力が求められたらすべて `Y` (Yes)を入力

Homebrew

- https://brew.sh/index_ja を見てね
- インストール の下にある `/bin/bash -c "$(curl -うんたらかんたら_` のコマンドをコピー
-  + Space で Spotlight 検索を呼び出し、 `terminal` と打ち込む(Return)
- さっきコピーしたやつをペーストして実行(Return)
- 入力が求められたらすべて `Y` (Yes) を入力

パッケージマネージャーの導入

#RICORA

- Wikiにも書いてあるので参考にしてね
- Wikiのリンク: <https://alg-wiki.tus-ricora.com>

さっそく使ってみよう

- 以下のパッケージ(アプリケーション)を入れてみよう
 - Git
 - MacOSの人はxcode-command-line-toolsのインストール時に一緒に導入されています
 - Python
 - Hugo
 - VS Code
 - Node.js
- Node.js以外は今日使います！

ご清聴ありがとうございました

RICORA